

報道関係各位

件名 施設隣接型小中一貫校「奥武蔵創造学園」の開校について

1 概要

平成31年4月、東吾野小学校（大字平戸）、西川小学校（大字長沢）及び吾野小学校（大字吾野）の3つの小学校を統合し、これに合わせて現西川小学校及び現吾野中学校の施設を活用した施設隣接型小中一貫校「奥武蔵創造学園」を開校します。この小中一貫校の設置は本市初の事例であり、本市の小中一貫教育を進める上でのモデルケースと位置付けるとともに、地域振興はもとより、定住者の増加も視野に入れ「魅力ある学校」づくりに取り組んでいきます。

つきましては、開校に向けたこれまでの取組や準備状況等についてお知らせします。

2 内容

1 校章・校歌

(1) 奥武蔵小学校及び奥武蔵中学校の校章

奥武蔵小学校及び奥武蔵中学校の校章について、次のとおり決定しました。

＜奥武蔵小学校及び奥武蔵中学校の校章（小・中共通）＞



＜制作者＞

- 原 案 小作 茂治郎 氏（飯能市大字平戸在住）
- グラフィックデザイン 川上 義人 氏（飯能市在勤）

※ 小作氏の原案（小・中学校共通のデザイン）をもとに、川上氏がグラフィックデザインを行いました。

<校章の意味>

「奥武蔵の山々」、「杉・檜（西川材）」、「高麗川の清流」を描き、自然豊かな「奥武蔵」の地を表現している。

2本の木は「奥武蔵小学校」、「奥武蔵中学校」を表しており、2つの学校が未来に向かって成長するとともに、小中一貫校である「奥武蔵創造学園」が地域と共に発展し、奥武蔵の地で子ども達の未来を創造していくという願いが込められている。

五角形は、原案者が子どもたちに望む「希望、勇気、忍耐、信頼、勤勉」の5つの言葉を表し、辺を直線でなく曲線にすることで「他人にも自分にも優しくなれる人に成長してもらいたい」という想いを表現している。

<参 考> 校章の選定過程

- **選定協議（平成30年8月27日（月））**
施設隣接型小中一貫校開校準備委員会（以下「開校準備委員会」という。）において選定方法等について協議
- **校章デザイン（原案）の公募実施（平成30年9月7日（金）～10月10日（水））**
応募作品数 35点
- **1次審査（平成30年10月12日（金））及びアンケートの実施（平成30年10月22日（月）～11月1日（木））**
開校準備委員会において7点に絞り込み、この7点について東吾野地区及び吾野地区においてアンケートを実施
- **2次審査（平成30年11月2日（金））**
アンケート結果を踏まえ、開校準備委員会において校章デザイン（原案）1点を選定
- **最終審査（平成30年11月27日（火））**
校章デザイン（原案）に補正等を行い、開校準備委員会において校章デザイン（案）を決定
- **飯能市教育委員会定例会（平成31年1月18日（金））**
教育委員会定例会で報告・承認

(2) 校歌

奥武蔵小学校及び奥武蔵中学校の校歌につきましては、飯能市出身の音楽家野田 学氏に制作を依頼しており、平成31年3月末までに完成予定となっております。

<経歴>

野田 ^{がく}学 氏（作曲家・編曲家・ピアニスト）
1971年生まれ 加治東小学校・加治中学校 卒業
東京藝術大学音楽学部作曲科 卒業



宝塚歌劇団、東京フィルハーモニー交響楽団、オーケストラアンサンブル金沢京都市交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団、仙台フィルハーモニー管弦楽団東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団などのためのオーケストラ

編集を担当。NHK大河ドラマ、連続テレビ小説、幼児番組関連楽曲のピアノ編曲及び合唱編曲を手がけたオフィシャル楽譜が出版・配信されている。

加治東小学校開校40周年記念式典ではピアノ演奏を披露し、「365日の紙飛行機」(NHK連続テレビ小説「あさが来た」主題歌)を児童と合唱した。

学びの共同体が創る「21世紀型の学校」

奥武蔵創造学園は、施設隣接型小中一貫校としての強みを生かし、『全ての子どもに「笑顔」と「質の高い学び」を保障』する、「21世紀型の学校」を創ります。

そのために、小・中学校の教職員が互いの実践から学び合い、小中一貫した「協同的な学び」による指導を確立するとともに、9年間を通じた教育課程を編成します。

また、フィンランドの教育からも積極的に学び、飯能市の小中一貫校のモデルケースとなる先進的な取組を行ってまいります。

<主な取組>

○ 「協同的な学び」「質の高い学び」

「協同的な学び」「質の高い学び」を保障するため、小・中学校の教職員が互いの実践から学び合う授業研究会や先進校視察などを支援します。

- ・ 新学習指導要領のポイント「主体的・対話的で深い学び」の推進
- ・ 東京大学名誉教授 佐藤 学 氏を講師とする研修会の開催
平成31年2月24日(日) 保護者・地域向け講演会(吾野地区行政センター)
- 平成31年4月 2日(火) 奥武蔵創造学園職員向け研修会



○ ICT環境の整備

全児童生徒にLTE搭載型タブレット（電話回線による通信機能付き）を貸与し、児童・生徒の問題解決能力、情報活用能力を育成します。

- ・ 社会科、理科等の問題解決学習における活用
- ・ 反転学習※での活用
- ・ 効果的な教材の提示（写真、動画等）



※ 「反転学習」・・・授業と宿題の役割を「反転」させる授業形態のこと。自宅でICT機器等を使って学び、授業に先立って知識の習得をする。学校では、自宅で習得した知識の確認やディスカッション、問題解決学習などの協同学習により、学んだ知識を使うことで学ぶ。

○ 小・中学校相互の乗り入れ指導

中学校教諭による小学校高学年を対象とした授業（英語、音楽等）、小学校教諭による中学校での授業支援（チーム・ティーチング）で、接続の円滑化、系統性・連続性を確保します。

○ 地域の教育人材、大学、企業との連携

アートの教育、スポーツ、環境教育、地域の伝統芸能など、様々な分野で地域の教育人材、関係機関、企業と連携します。

○ 音楽会等の学校行事を共同で実施

○ 学校図書館機能の強化

読書と学力には高い相関関係があります。飯能市立図書館と連携し、奥武蔵小学校の学校図書館の機能を強化し、子どもたちの読書活動を支援します。



3 小規模特認校の就学希望状況

東吾野小学校、西川小学校及び吾野小学校では小規模特認校制度を導入しており、統合後の奥武蔵小学校でも引き続き本制度を実施します。

また、中学校では本市で初めて奥武蔵中学校へ小規模特認校制度を導入します。

小規模特認校制度による奥武蔵小学校及び奥武蔵中学校への就学希望状況は次のとおりです。

○ 就学希望児童・生徒数 **5人**（平成31年1月29日現在）

<内訳>

奥武蔵小 2人	新3年生（1人）、新5年生（1人）
奥武蔵中 3人	新1年生（2人）、新3年生（1人）

※ 小学校新3年生（1人）及び中学校新1年生（1人）は、市外から本市へ転入し就学する予定です。

<参考> 平成31年4月1日児童・生徒数の見込み(平成31年1月20日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
奥武蔵小	10	12	9	15	14	12	72
奥武蔵中	21	15	21	—	—	—	57

※ 小規模特認校制度による児童・生徒を含む。

○ 小規模特認校制度とは、小規模校の教育活動や特色に共感をもつ児童、保護者の方が、一定の条件のもと教育委員会の許可により通常の通学区を変更して小規模特認校へ就学できる制度です。

平成31年度は、小規模特認校として名栗小学校、奥武蔵小学校、奥武蔵中学校の3校を指定します。中学校への当制度の導入は本市で初めてであり、小中一貫校の教育を享受できる機会を提供します。

小学校では、飯能第一小学校、加治小学校、加治東小学校、富士見小学校、双柳小学校、美杉台小学校、中学校では、飯能第一中学校、加治中学校、飯能西中学校、美杉台中学校の通学区域から通学可能です。また、通学費については、補助金制度があります。

4 放課後児童対策

(1) 放課後子ども教室

地域に望まれる、魅力ある放課後児童対策を実現できるよう、飯能市初の取組である「放課後子ども教室」を奥武蔵小学校に開設します。

平成31年度1学期は開設準備及び参加登録期間とし、2学期から本格始動します。

【事業概要】

開始時期	2019年9月
対象者	奥武蔵小学校に通学する1年生から6年生まで
開設日時	月曜日の放課後から午後4時まで（給食のある日に開設） ※ 5時間授業で一斉下校となる月曜日に開催することで、全学年が同じ時間に活動できます。 終了後は、スクールバスを運行します。
会場	奥武蔵小学校の家庭科室等特別教室、体育館、校庭など
運営体制	放課後子ども教室開催時にスタッフが常駐 ※ 学校と連携のもと、放課後子ども教室開催時にスタッフ3名が常駐します。
教室の内容	学び・運動・交流という3つの活動を基本に、民間教育機関や大学、地域の皆様のご支援もいただきながら、子どもたちがリラックスして楽しく参加できる事業を提供します。 また、飯能市と連携及び協力に関する基本協定を締結している株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントエデュケーション事業部による、ボイストレーニングや身体表現（ダンス）を中心としたキッズミュージカルレッスンも計画しています。 〈活動例〉 音楽・ダンス・学校周辺探検・理科実験・俳句教室 集団遊び・読み聞かせ・季節の行事など



(2) 放課後児童クラブの建設

吾野小学校の閉校に伴い、吾野小学校に開設されている放課後児童クラブ(吾野ひまわりクラブ)を、奥武蔵小学校へ移転します。事業概要は次のとおりです。

【事業概要】

設置場所	奥武蔵小学校校庭(西側付近)
建物の構造	木造平屋建て
延べ床面積	約115㎡
定員	40名程度
運営事業者	吾野ひまわりクラブ父母会

【スケジュール(予定)】

時期	内容
2018年(平成30年)11月 ~2019年(平成31年)3月	工事設計
2019年(平成31年)6月	入札
2019年(平成31年)6月	工事着工
2019年(平成31年)10月	工事完成
2019年(平成31年)11月~	児童クラブ利用開始

※ 建設工事完成までは、奥武蔵小学校図書室を利用します。

5 奥武蔵小学校及び奥武蔵中学校開校記念式典

奥武蔵小学校及び奥武蔵中学校の開校記念式典を次のとおり予定しております。

「奥武蔵小学校及び奥武蔵中学校開校記念式典」

日時 2019年5月11日(土)午前中(予定)

担当者	学校教育課長 中井 学校政策担当課長 川村
連絡先	Tel042-973-3018